

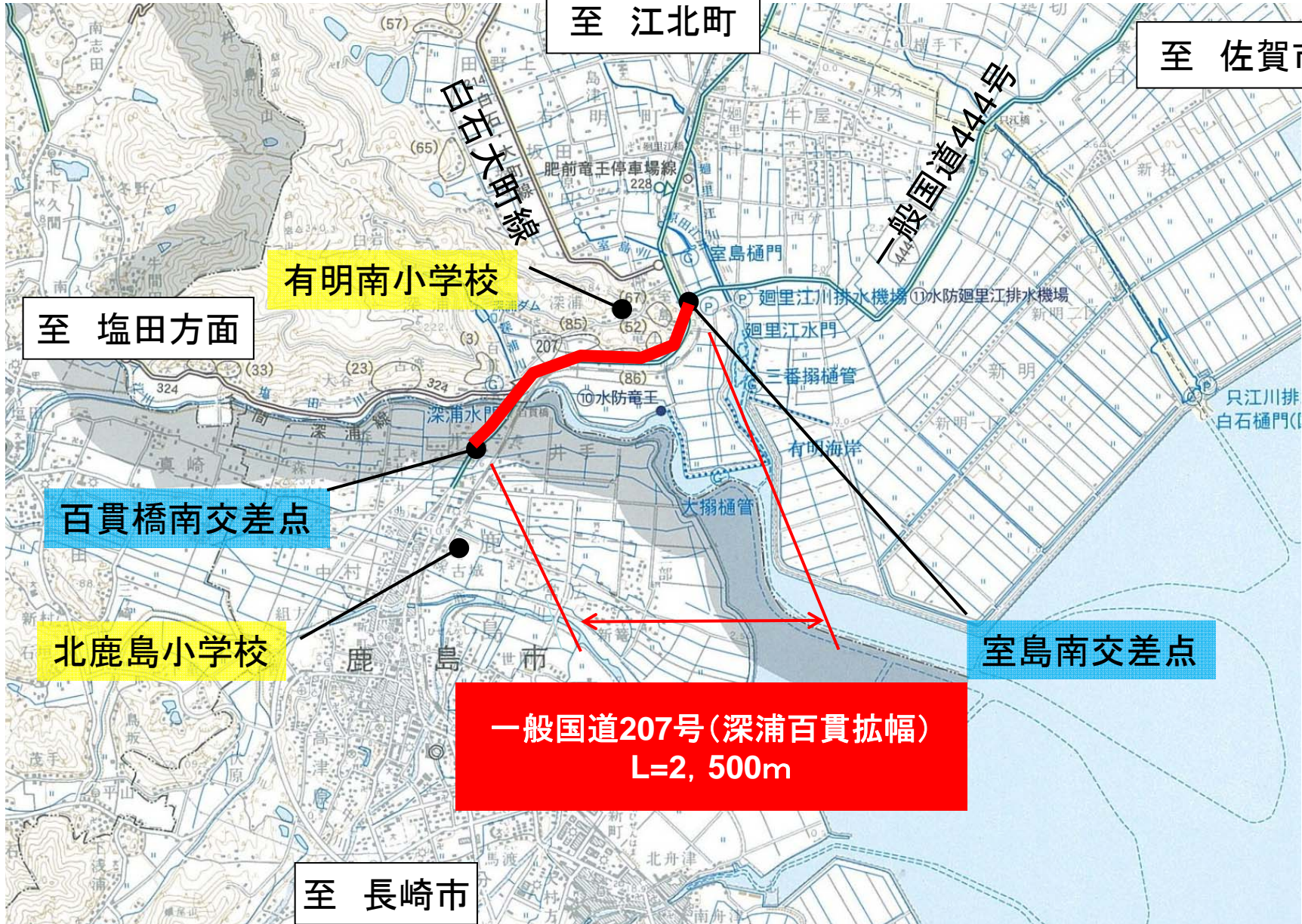
# 平成24年度 再評価委員会

路線名：一般国道207号(深浦百貫)

事業名：道路整備交付金事業

(着手より10年経過のため再評価)

# 一般国道207号(深浦百貫) 位置図





# 事業目的

1

交通の集中  
による渋滞



歩道が狭く  
歩行者が危険

2



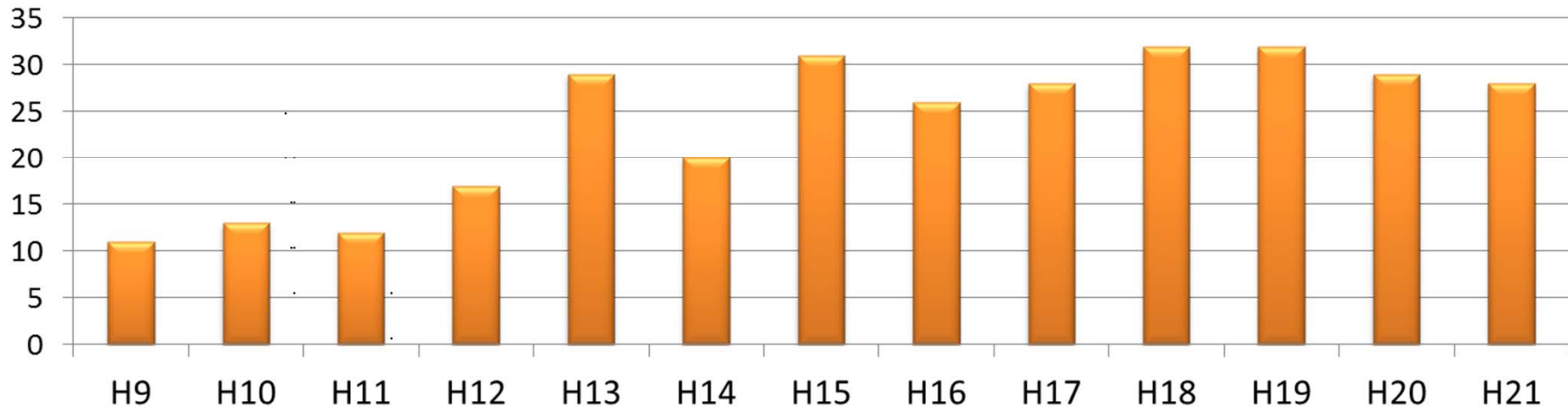
現況道路と歩道の拡幅により

渋滞緩和、歩行者の安全確保

# 事故の発生状況

## 過去13年間(H9~H21)で**308件**

件数



国道207号は鹿島市、白石町などの県南地域と、県庁所在地である佐賀市とを結ぶ主要幹線道路であり、混雑度が非常に高く、慢性的な混雑状態を呈している。

混雑度		走行速度
平成 9年度	1. 76	29. 2km/h
平成11年度	1. 68	33. 8km/h
平成17年度	1. 12	24. 6km/h
平成22年度	1. 81	33. 3km/h

# 事業概要

- 全体事業費：47.6億円
- 工期：平成15年度～平成25年度（予定）
- 全体延長：L=2500m
- 事業内容：改良工 L=2500m  
用地買収 17,000m<sup>2</sup>  
家屋補償 38戸

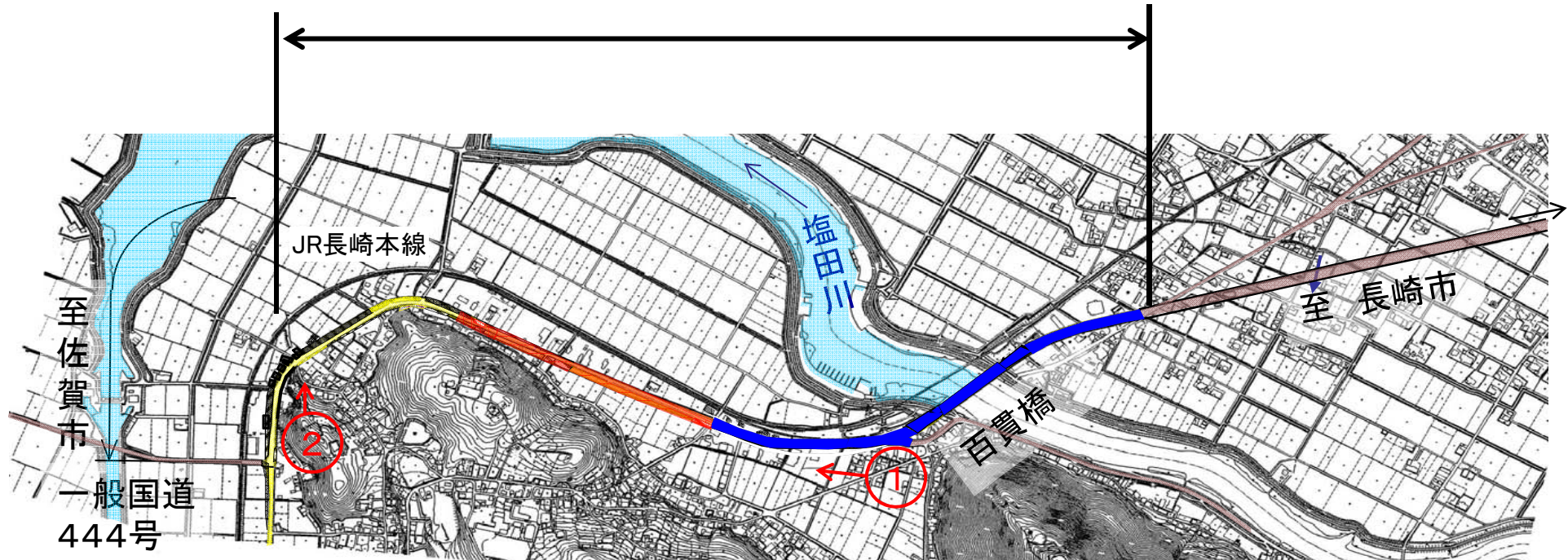
## 事業の進捗状況

	平成23年度まで	平成24年度	平成25年度以降
事業費(億円)	43.1	2.4	2.1
進捗率(%)	90.5	95.5	100.0
用地進捗率(%)	96.3	100.0	100.0



# 一般国道207号 平面図

全体計画 L=2,500m

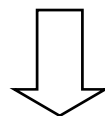
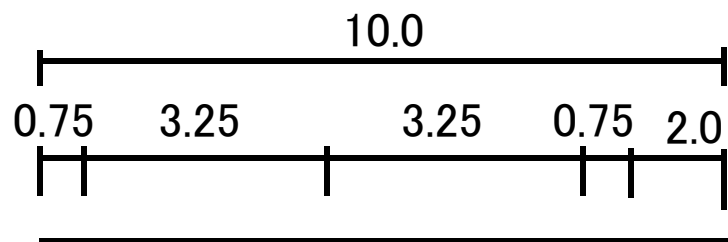


## 凡例

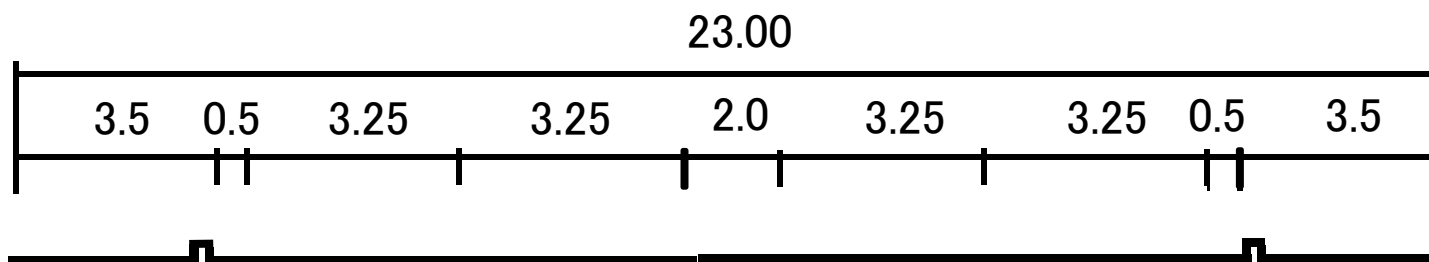
青	平成23年度まで
赤	平成24年度施工箇所
黄	次年度施工箇所

# 一般国道207号(深浦百貫) 横断図

現況



計画





# 平成24年 現地状況



起点から終点側を望む



終点から起点側を望む

# 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 交通量の推移

H9      21,231台／日    (基準)

H11     22,164台／日    (1.04)

H17     25,125台／日    (1.18)

H22     24,808台／日    (1.17)

# 費用対効果の要因の変化

- 事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。

$$\text{費用便益比(B/C)} = 105.6 / 54.0 = 1.9$$

- 【便益】

走行時間短縮便益	=	81.8億円
走行経費縮小便益	=	14.1億円
交通事故減少便益	=	9.7億円
合計		105.6億円

- 【費用】

事業費	=	52.2億円
維持管理費	=	1.8億円
合計		54.0億円



# コスト縮減や代替案等の可能性

## (コスト縮減)

- 再生資材の利用促進を図っている。
- 工事で発生する残土を盛土等に流用する。

## (代替案の検討)

- 特になし

# 対応方針

- 事業の必要性に変化が無い。
- 平成23年12月の部分供用(約1km)により一部渋滞が緩和しているが、更なる渋滞の緩和と交通安全の確保のため、引き続き事業を継続したい。